



いづも市議会だより

IZUMO CITY COUNCIL PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

平成30年(2018)5月18日 No.52 編集/議会広報誌編集委員会
発行/出雲市議会

桜満開!!



有原中央公園

CONTENTS

| | | | | | |
|-------------|----|----------------|----|-----------------|----|
| ○議会の動き…………… | 2 | ○施政方針質問…………… | 11 | ○国際交流促進事業実施報告… | 26 |
| ○委員会報告…………… | 3 | ○一般質問…………… | 15 | ○議会活動…………… | 27 |
| ○採決の結果…………… | 6 | ○行政視察受入状況…………… | 25 | ○議会日程・編集後記…………… | 28 |
| ○陳情…………… | 10 | ○行政視察報告…………… | 26 | | |

平成29年度

第5回出雲市議会（定例会）報告

平成30年2月20日から3月定例会市議会が開催され、市長の施政方針に対する会派代表質問が行われたほか、平成30年度出雲市一般会計予算などの議案を議決しました。

議会の動き

3月定例会では、市長提出の「平成30年度（2018）出雲市一般会計予算」など予算案件24件、「出雲市行政組織条例の一部を改正する条例」など条例案件24件、「辺地に係る総合整備計画の策定及び変更について」など一般案件19件、「出雲市副市長の選任について」人事案件1件の議案が執行部から提案され、これらすべての議案について、原案のとおり可決しました。

また、人権擁護委員候補者2名の推薦に同意したほか、議員提出議案として「出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例について」を提出し、全員賛成で可決しました。

会期日程

開会 平成30年(2018)2月20日(火)

閉会 平成30年(2018)3月23日(金)

会期32日間

| | | | |
|----------|--|----------|--|
| 2月20日(火) | 本会議（開会、施政方針表明、議案上程・説明、採決） | 3月12日(月) | 文教厚生委員会・予算特別委員会文教厚生分科会 |
| 2月23日(金) | 本会議（施政方針質問） | 13日(火) | |
| 3月2日(金) | 本会議（一般質問・1日目） | 3月14日(水) | 環境経済委員会・予算特別委員会環境経済分科会 |
| 3月5日(月) | 本会議（一般質問・2日目） | 15日(木) | |
| 3月6日(火) | 本会議（一般質問・3日目、追加議案上程・説明、議案質疑、委員会付託） 予算特別委員会 | 3月16日(金) | 建設水道委員会・予算特別委員会建設水道分科会 |
| 3月8日(木) | 総務委員会・予算特別委員会総務分科会 | 3月20日(火) | 予算特別委員会 |
| 9日(金) | | 3月23日(金) | 本会議（委員長報告・質疑、討論、議案上程・説明、議案質疑、討論、採決、閉会） |

常任委員会報告



陳情第9号、陳情第10号を不採択とすべきものと決定

総務委員会

審査の付託を受けた案件は、
 条例案件9件、一般案件2件、
 陳情2件

陳情第9号「公共施設の売却
 先選定の透明化を求める陳情」
 は、売却先選定にあたり、選定
 プロセスと選定委員名の公表を
 求めるものです。

審査の結果、公表した場合、
 応募者から選定委員への働きか
 けなど、公平公正な審査・選定
 に支障をきたすおそれがあるこ
 と、また、出雲市情報公開条例
 および出雲市公共施設譲渡先候
 補者選定委員会設置要綱に基づ
 き実施されており、現状に問題
 はないことから不採択とすべき
 ものと決定しました。

陳情第10号「市有地に設置し
 た施設を転貸することが可能と
 なっている現在の仕組みを抜本
 的に見直すことを求める陳情」
 は、選定された事業者が市有地
 の上に設置した施設を他の企業
 に転貸できる仕組みの抜本的見
 直しを求めるものです。

審査の結果、法的に問題はな
 く、国・県においても転貸を可
 能としていること、また、平成
 24年に事業者から提出された提
 案書に明記さ
 れており、手
 続上の問題も
 ないことなどか
 ら不採択とす
 べきものと決
 定しました。



総務委員会の審査のようす

陳情第8号「子どもの医療費負担軽減に関する陳情」を継続審査

文教厚生委員会

審査の付託を受けた案件は、
 条例案件11件、一般案件7
 件、陳情2件

陳情第8号は、前回の12月議
 会において、子育て支援全般の
 問題として考え、時間をかけて
 議論を重ねる必要から継続審査
 としました。その後、閉会中お
 よび本議会休会中に委員会を開
 催し、市から資料提供や説明を
 受けてきました。しかし、委員
 から「いまだ議論が尽くされて
 いないので、さらなる議論が必
 要」との意見が多数を占め、さ
 らに継続審査とすべきものと決
 定しました。

陳情第6号「出雲市新体育館
 の候補地に関する陳情」は、高
 松地区浜町の旧出雲農林高校実
 習地に建設することについて検
 討し、決定を求めるものです。
 12月議会においては、市が平成

29年度中に建設場所を選定する
 予定で進められており、議会と
 してもそれを受けて、判断すべ
 きとして継続審査としました。

今議会において市から県立大学
 出雲キャンパス周辺が最適地と
 決定した旨の報告がありまし
 た。経緯・理由について説明を
 受けた結果、市の決定を尊重す
 べきと判断し、不採択とすべき
 ものと決定しました。



文教厚生委員会の審査のようす

「公の施設の指定管理者の指定について（出雲市飯の原農村公園）」を可決すべきものと決定

環境経済委員会

審査の付託を受けた案件は、
 条例案件1件、一般案件8件

議第117号「公の施設の指定管理者の指定について（出雲市飯の原農村公園）」は、当該施設について、現在の指定管理者である任意団体「吉栗ドリーム」の一切の権利・義務を承継する団体「一般社団法人吉栗ドリーム」を指定管理者に指定するものです。また、現在の指定管理期間の残期間として、平成30年4月1日からの3年間、指定管理を行わせることについて、議会の議決を求めるものです。

審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

なお、指定管理について一部の委員から、複数の施設を一括して指定管理させる場合、指定

管理料の算定にあたっては、毎年各施設の収支見込みを十分に勘案したうえで算定すべき、また、指定管理候補者の選定を非公募とする場合は、議案審査にあたって、非公募の理由や経過を明確にすべきとの意見がありました。



指定管理で運営される飯の原農村公園

「出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」を可決すべきものと決定

建設水道委員会

審査の付託を受けた案件は、
 条例案件3件、一般案件2件

議第92号「出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」は、「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の公布により、公営住宅法が一部改正されました。これに伴い、市営住宅の入居者のうち認知症患者などの収入申告義務の緩和ができる規定の追加などを行うため、所要の条例改正を行うものです。

議第98号「出雲市手数料条例及び出雲市特定用途制限地域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例」は、「都市緑地法等の一部を改正する法律」の公布により、新た

に用途地域として田園住居地域が創設されたことから、建築基準法が一部改正されることに伴い、所要の条例改正を行うものです。

そのほか、「出雲市都市公園条例の一部を改正する条例」や市道の廃止および認定の議案を含め、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。



市道認定された市道神門320号線

平成30年度一般会計予算などを可決すべきものと決定

予算特別委員会

審査の付託を受けた案件は、平成29年度一般会計、特別会計の補正予算、および平成30年度一般会計、特別会計、企業会計の当初予算など24件

3月6日に補正予算および当初予算全体に対する総括質疑を行い、また、付託議案について詳細な審査を行うため、4分科会に分担して慎重に審査を行った結果、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〔平成30年度（2018）出雲市一般会計予算〕は、歳入歳出予算の総額を769億5000万円とするものです。

歳出の主なものとしては各分野、次のとおりです。

総務費は、出雲シティーセールス、国際交流、多文化共生推進、集落支援、移住促進住まいづくり助成および空き家バンク

登録支援などの事業です。

民生費は、保育士確保・定着化、障がい福祉サービス給付、私立認可保育所・認定こども園給付費および生活保護費などの事業です。

衛生費は、がん検診、感染症対策および次期可燃ごみ処理施設整備などの事業です。

農林水産業費は、出雲農業未来の懸け橋、新出雲農業チャレンジ、新規就農総合支援、産地パワーアップ、有害鳥獣被害対策、トキ公開施設整備および漁港等長寿命化などの事業です。

商工費は、人材確保対策推進、企業誘致促進、国立公園満喫プロジェクト推進、観光振興およびインバウンド推進などの事業です。

土木費は、道路・街路の整備、生活環境道路・下水路の改良、公共土木施設長寿命化および

び災害防除などの事業です。

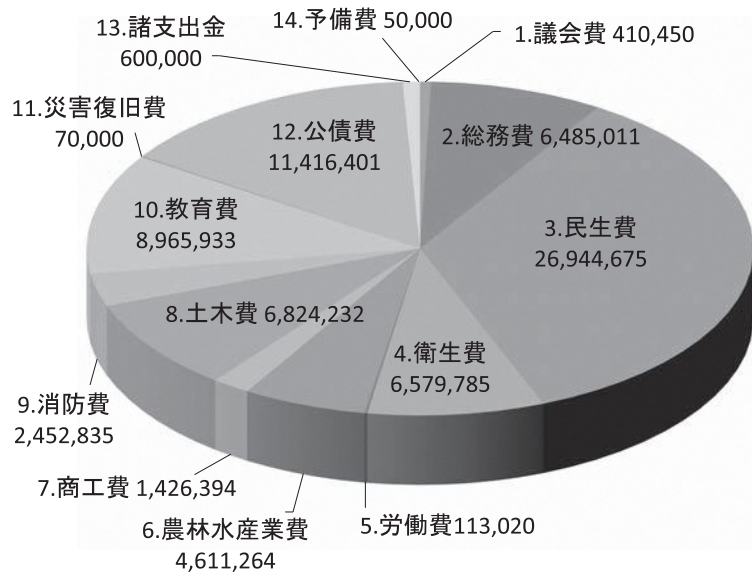
消防費は、大社消防署庁舎等の整備、消防自動車等更新およびコミュニティ消防センター等建設などの事業です。

教育費は、帰国・外国籍児童生徒支援、学力向上推進、学校施設整備、文化施設改修および学校給食センター再編整備などの事業です。

市に対し、委員会での指摘・意見を十分踏まえた適切な予算執行を求めました。

平成30年度（2018）一般会計当初予算歳出【総額：769億5千万円】

(単位：千円)



《歳出目的別のポイント》

- 議会費 議長会等活動費、議会活動費、政務活動費、本会議・委員会開催費ほか
- 総務費 固定資産税賦課事務費、コンビニ交付サービス事業、「日本の心のふるさと出雲」応援寄附事業・積立金事業ほか
- 民生費 私立認可保育所・認定こども園給付費、障がい福祉サービス給付事業ほか
- 衛生費 次期可燃ごみ処理施設整備事業、神西一般廃棄物埋立処分場管理費、病院事業会計繰出ほか
- 農林水産業費 産地パワーアップ事業、農業用施設維持管理費、トキ公開施設整備事業ほか
- 商工費 企業誘致促進費、観光振興事業、インバウンド推進事業ほか
- 土木費 地方道改修事業、下水道事業特別会計繰出、斐川工業団地周辺整備事業ほか
- 消防費 消防庁舎等整備事業、消防自動車等更新事業、コミュニティ消防センター等建設事業ほか
- 教育費 文化施設改修事業、第三中学校校舎・屋内運動場改築事業、エアコン整備事業ほか

議案等の賛否状況の一覧です。議長は採決には加わりません。
 『賛』…賛成、『反』…反対、『-』…欠席・棄権、『除斥』…議案と一定の利害関係を有する議員は、採決の際に退席することになっています。

| 番 号 | 今岡 真治 | 玉木 満 | 山内 英司 | 後藤 由美 | 川光 秀昭 | 児玉 俊雄 | 錦織 稔 | 本田 一勇 | 大谷 良治 | 岸 道三 | 湯淺 啓史 | 神門 至 | 寺本 淳一 | 渡部 勝 | 福島 孝雄 | 原 正雄 | 西村 亮 | 大場 利信 | 伊藤 繁満 | 保科 孝充 | 飯塚 俊之 | 板垣 成二 | 萬代 輝正 | 板倉 一郎 | 多々納剛人 | 川上 幸博 | 板倉 明弘 | 勝部 順子 | 山代 裕始 | 宮本 享 | 長廻 利行 | 福代 秀洋 | | |
|----------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|---|---|
| 議 第 56 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 57 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 58 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 59 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 60 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 61 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 62 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 63 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 64 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 65 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 66 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 67 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 68 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 69 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 70 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 71 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 72 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 73 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 74 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | |
| 議 第 75 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 76 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 77 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 78 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 79 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 80 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 81 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 82 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 83 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 84 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 85 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 86 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 87 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 88 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 89 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 90 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 91 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |

議長

平成29年度
第5回出雲市議会(定例会)

採 決 結 果

| 番 号 | 議 案 名 | 採決結果 | 賛成 | 反対 |
|----------|---|------|----|----|
| 議 第 56 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市一般会計第7回補正予算 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 57 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市国民健康保険事業特別会計第1回補正予算 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 58 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市後期高齢者医療事業特別会計第1回補正予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 59 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市下水道事業特別会計第1回補正予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 60 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市浄化槽設置事業特別会計第1回補正予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 61 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市ご縁ネット事業特別会計第2回補正予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 62 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市高野令一育英奨学事業特別会計第1回補正予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 63 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市廃棄物発電事業特別会計第1回補正予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 64 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市一般会計予算 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 65 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市国民健康保険事業特別会計予算 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 66 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市国民健康保険橋波診療所事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 67 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市診療所事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 68 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市後期高齢者医療事業特別会計予算 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 69 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市介護保険事業特別会計予算 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 70 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市下水道事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 71 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市農業・漁集落排水事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 72 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市浄化槽設置事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 73 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市風力発電事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 74 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市ご縁ネット事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 75 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市高野令一育英奨学事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 76 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市廃棄物発電事業特別会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 77 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市水道事業会計予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 78 号 | 平成30年度 (2018) 出雲市病院事業会計予算 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 79 号 | 出雲市行政組織条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 80 号 | 出雲市特別会計条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 81 号 | 出雲市土地開発基金条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 82 号 | 地域の振興を促進するための固定資産税の課税免除等に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 83 号 | さんぴーの出雲の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 84 号 | 出雲市国民健康保険条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 85 号 | 出雲市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 86 号 | 出雲市福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 87 号 | 出雲市介護保険条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 88 号 | 出雲市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 89 号 | 出雲市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 90 号 | 出雲市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 91 号 | 出雲市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |

| 番 号 | 今岡 真治 | 玉木 満 | 山内 英司 | 後藤 由美 | 川光 秀昭 | 児玉 俊雄 | 錦織 稔 | 本田 一勇 | 大谷 良治 | 岸 道三 | 湯淺 啓史 | 神門 至 | 寺本 淳一 | 渡部 勝 | 福島 孝雄 | 原 正雄 | 西村 亮 | 大場 利信 | 伊藤 繁満 | 保科 孝充 | 飯塚 俊之 | 板垣 成二 | 萬代 輝正 | 板倉 一郎 | 多々納剛人 | 川上 幸博 | 板倉 明弘 | 勝部 順子 | 山代 裕始 | 宮本 享 | 長廻 利行 | 福代 秀洋 | |
|-----------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|---|
| 議 第 92 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 93 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 94 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 95 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 96 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 97 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 98 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 99 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 100 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 101 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 102 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 103 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 104 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 105 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 106 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 107 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 108 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 109 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 110 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 111 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 112 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 113 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 114 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 115 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 116 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 117 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 118 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 119 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 120 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 121 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 122 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 議 第 123 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 同 第 34 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 諮 第 3 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 陳情第 6 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 陳情第 8 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 陳情第 9 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |
| 陳情第 10 号 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 反 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 | 賛 |

議長

採決の結果

| 番 号 | 議 案 名 | 採決結果 | 賛成 | 反対 |
|-----------|---|-------|----|----|
| 議 第 92 号 | 出雲市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 93 号 | 出雲市都市公園条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 94 号 | 出雲市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 95 号 | 出雲市消防本部手数料条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 96 号 | 出雲市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 97 号 | 出雲市支所設置条例及び出雲市地域福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 98 号 | 出雲市手数料条例及び出雲市特定用途制限地域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 99 号 | 出雲市ごみ減量化促進基金条例を廃止する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 100 号 | 出雲市湖陵保健福祉センター設置及び管理に関する条例を廃止する条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 101 号 | 出雲市高齢者等外出支援事業条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 102 号 | 出雲市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例 | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 103 号 | 辺地に係る総合整備計画の策定及び変更について | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 104 号 | 公の施設の指定管理者の指定について(スサノオホール・佐田スポーツセンター・佐田伝統芸能伝承館「文化練習館」) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 105 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (出雲体育館) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 106 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (平田体育館) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 107 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (斐川第 2 体育館) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 108 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (平成スポーツ公園 (保養施設)) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 109 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (出雲市湖陵デイサービスセンター) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 110 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (出雲市立木綿街道交流館) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 111 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (出雲市すさのおの郷) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 112 号 | 公の施設の指定管理者の指定について(道の駅キララ多伎・見晴らしの丘公園・出雲市タラソテラピー(海洋療法)施設) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 113 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (多伎いちじく温泉・多伎ふれあい広場) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 114 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (ひかわ美人の湯) | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 115 号 | 公の施設の指定管理者の指定について(斐川農畜産物等加工体験販売施設(農産物加工房A棟)) | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 116 号 | 公の施設の指定管理者の指定について(斐川農畜産物等加工体験販売施設(農産物加工房B棟)) | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 117 号 | 公の施設の指定管理者の指定について (出雲市飯の原農村公園) | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 118 号 | 出雲市公有林採石契約の締結について | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 119 号 | 建物の無償譲渡について (出雲市湖陵保健福祉センター) | 原案可決 | 30 | 1 |
| 議 第 120 号 | 市道路線の廃止について | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 121 号 | 市道路線の認定について | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 122 号 | 平成29年度 (2017) 出雲市一般会計第 8 回補正予算 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 議 第 123 号 | 出雲市議会委員会条例の一部を改正する条例 | 原案可決 | 31 | 0 |
| 同 第 34 号 | 副市長の選任について (藤河正英氏) | 同 意 | 31 | 0 |
| 諮 第 3 号 | 人権擁護委員候補者につき意見を求めることについて (伊藤博敏氏、今吉康子氏) | 同 意 | 31 | 0 |
| 陳情第 6 号 | 出雲市新体育館の候補地に関する陳情 | 不 採 択 | 30 | 1 |
| 陳情第 8 号 | 子どもの医療費負担軽減に関する陳情 | 継続審査 | 28 | 3 |
| 陳情第 9 号 | 公共施設の売却先選定の透明化を求める陳情 | 不 採 択 | 29 | 2 |
| 陳情第 10 号 | 市有地に設置した施設を転貸することが可能となっている現在の仕組みを抜本的に見直すことを求める陳情 | 不 採 択 | 29 | 2 |

※陳情第 6 号、陳情第 9 号および陳情第 10 号の「賛成・反対」は、同陳情を「不採択」とした文教厚生委員会または総務委員会の報告に対する賛成・反対を表しています。

陳情の採決結果

【陳情】

| 番号 | 件名 | 提出者 | 採決結果 |
|----|--|--|----------------------|
| 9 | 公共施設の売却先選定の透明化を求める陳情 | 出雲市大津新崎町 森山 哲郎 | 不採択 に 賛成多数 |
| | なぜ不採択 | 選定プロセスおよび選定委員名を公表した場合、応募者から選定委員への働きかけなど、公平公正な審査・選定に支障をきたすおそれがある。また、出雲市情報公開条例および出雲市公共施設譲渡先候補者選定委員会設置要綱に基づき実施されており、現状に問題はないため。 | |
| 10 | 市有地に設置した施設を転貸することが可能となっている現在の仕組みを抜本的に見直すことを求める陳情 | 出雲市大津新崎町 森山 哲郎 | 不採択 に 賛成多数 |
| | なぜ不採択 | 法的に問題はなく、国・県においても転貸を可能としている。また、陳情書に書かれていご縁広場の飲食・物販施設については、平成24年に提出された事業者からの提案書に明記されており、手続上の問題もなく、現に出雲大社周辺のにぎわい創出に寄与しているため。 | |

【継続審査中の陳情】

| 番号 | 件名 | 提出者 | 採決結果 |
|----|-------------------|--|-----------------------|
| 6 | 出雲市新体育館の候補地に関する陳情 | 出雲市浜町 高松自治協会 会長 米原 稔 他3名 | 不採択 に 賛成多数 |
| | なぜ不採択 | 12月議会では、市において、今年度中に建設場所を選定するスケジュールで検討が進められているところであり、議会としてもそのスケジュールに沿って引き続き議論した上で判断すべきであるため、継続審査とした。今議会において、市から、「新体育館建設候補地比較検討資料収集業務」により収集したデータを踏まえ、建設候補地の中から「県立大学出雲キャンパス周辺」を最適地と決定した旨の報告があり、市の決定を尊重すべきと判断したため。 | |
| 8 | 子どもの医療費負担軽減に関する陳情 | 出雲市斐川町出西 出雲市の子育てを考える会 代表 川西 希理子 | 継続審査 に 賛成多数 |
| | なぜ継続審査 | 12月議会では、子育て支援政策全般の問題として考え、市ともさらに時間をかけてしっかりと議論を重ねた上で判断すべきであるため継続審査とした。その後、閉会中および今議会の休会中に委員会を開催し、市から情報提供を受け、議論したが、いまだ議論が尽くされておらず、さらなる議論が必要であるため。 | |

請願・陳情のご案内

請願・陳情は、皆さまの意見・要望を市政に反映させる重要な制度です。この制度によりどなたでも、市議会に直接要望することができます。

請願は出雲市議会議員が1名以上紹介議員となる必要があります。陳情は紹介議員は必要ありません。

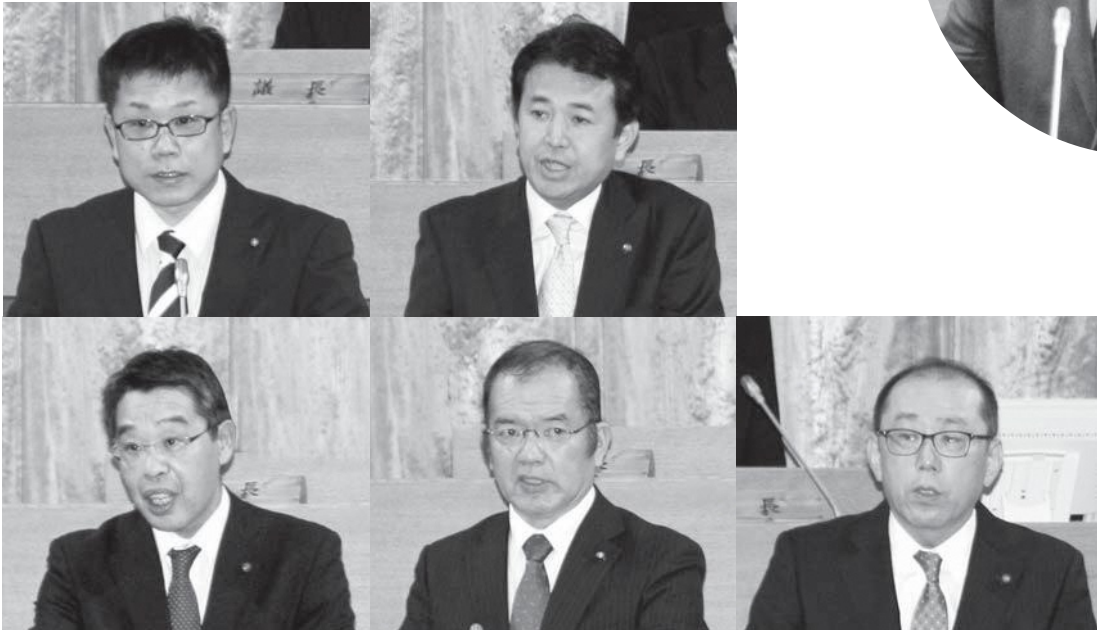
請願と陳情の審査は、基本的に同じ取扱いとし、所管の常任委員会で審査した後に、本会議で結論を出します。（ただし、国などへ意見書を提出してほしい場合は、請願のみ受け付けることとしています。）

定例会ごとに提出締切があります。詳細は議会事務局議事係（TEL21-6579）にお尋ねいただくか、市議会ホームページをご覧ください。

◆提出時に留意していただきたいこと

- 必ず日本語で、次の点を記載してください。（内容を表す件名、要旨、内容、提出年月日、代表の方の住所、氏名、押印、電話番号）
- 請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要です。
- 提出部数は、1部です。
- 請願や陳情の審議結果については、提出者にお知らせします。
- 提出された請願書・陳情書の内容、提出者（2人以上の場合は代表者）の氏名（名称）と住所（所在地）は、公表されますので、あらかじめご了承ください。

施政方針について 各会派代表が問う



3月定例会では、会派に所属する議員が市長の施政方針について代表質問を行いました。会派が選んだ項目（◎印のもの）について掲載しています。なお、原稿は質問をした会派が要旨をまとめたものです。

施政方針に対する会派代表質問 一覧

真誠クラブ 飯塚俊之 議員

- ◎市政運営のポイントについて
- ・雇用創出2,500人プロジェクトについて
- ・定住人口キープ17万人プロジェクトについて
- ・交流人口1,200万人プロジェクトについて
- ・住みやすさ No. 1 プロジェクトについて

平成クラブ 玉木 満 議員

- ・所信について
- ・市政運営のポイントについて
- ・雇用創出2,500人プロジェクトについて
- ・定住人口キープ17万人プロジェクトについて
- ・交流人口1,200万人プロジェクトについて
- ◎住みやすさ No. 1 プロジェクトについて
- ・組織・機構の改革について

政雲クラブ 湯浅啓史 議員

- ・市政運営のポイントについて
- ◎主要施策・主要事業について
- ・平成30年度当初予算について
- ・「市長施政方針」における用語の定義について

公明党 錦織 稔 議員

- ・所信について
- ・市政運営のポイント
- ・雇用創出2,500人プロジェクト
- ・定住人口キープ17万人プロジェクト
- ・交流人口1,200万人プロジェクト
- ◎住みやすさ No. 1 プロジェクト
- ・組織・機構の改革

市民クラブ 岸 道三 議員

- ・雇用創出2,500人プロジェクト
- ◎交流人口1,200万人プロジェクト
- ・住みやすさ No. 1 プロジェクト



市政を推進するための 基本方針は何か

宣誠クラブ

飯塚 俊之



問

市長はこれまでの2期8年を振り返り、開かれた市政の推進、次世代へ高負担を強いることのない財政運営を基本に、さまざまな施策を推進してきたと述べられています。今回若者が定着する出雲、住み慣れた地域で安心して暮らせる出雲、魅力にあふれ多くの人が訪れる出雲が市政運営の重点項目になっていきますが、前2期のよくな決意を込めた基本方針があるのか伺います。また市政運営のシフトチェンジとは何を意味しているのか伺います。

市長

市長に就任以来一貫して「市民が主役のまちづくり」を市政の根幹に据えてきました。3期目においても、これまでの基本姿勢を維持しながらも旧市町の枠にこだわることなく、本市の持つ多様なポテンシャルを存分に活かし、新たな成長につなげ

ていきたいと考えています。

またシフトチェンジとは、合併協定などで約束した事項の処理も含めて、合併後の新しい出雲市のスタートに切りかえていくということです。

問

シフトチェンジの意味が市役所内で共有されているのか伺います。

市長

行財政改革集中改革期間も終わり、改めて出雲市の未来のためにといい思いを持って、しっかりと組織一丸となり同じ方向に向かっていると考えています。



出雲市役所本庁

住みやすさNo.1を目指す出雲市の 子ども・子育て支援の実態は

平成クラブ

玉木 満



問

子育て支援が低年齢層に集中し、市は「小学校卒業までを子育て」だと考えていると、揶揄される方もいます。いわゆるティーンエイジャーに対して、どのような支援が考えられるか伺います。

市長

経済的負担の軽減策として、児童手当や児童扶養手当の支給、各種資金貸付の相談対応を行っています。教育委員会においては、就学援助制度を設けて援助を行っています。

また、ニートや不登校などの相談に応じる「子ども・若者支援センター」や、閉じこもりがちな方の居場所を提供する「ぷらりねっと」を運営し相談対応を行っています。

今後も各種事業の充実を図りますが、市民に対するPR方法として、スマートフォンを活用した子育て支援アプリの開発を

計画しています。

問

小中学校の統廃合時に、われている交流事業を、どのように評価されているか伺います。あわせて、高学年ほど不均衡となる、統廃合前後の児童環境について伺います。

市長

教職員は、子どもたちが抵抗感や違和感なく溶け込んでいることから、交流事業の効果を高く評価しています。6年生については、合同で修学旅行や授業などを実施すること、中で、中学校への滑らかな接続になると思っています。



活力ある学習や集団活動を目指す学校統廃合

商工業の振興に 必要な支援体制は どう構築するのか

改進黨

湯淺

啓史



問

出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議での意見交換や調査によって多くの課題が浮き彫りになりました。特に地場の建設業、卸売業および小売業の状況は深刻な状況であり、事業継承が困難なケースや廃業に追い込まれるケースが多発しています。このような状況に対応するために不可欠な市、商工団体、金融機関および21世紀出雲産業支援センターなどが連携する支援体制をどのように構築されるのか伺います。

市長

昨年3月に議員提案により制定された条例に基づいて設置した機関である出雲市地場中小企業・小規模企業振興会議は、昨年7月から4回開催しています。先進地事例研修やこれまでの議論から市内中小企業・小規模企業が、市内経済を支え発展していくためには、企業自らの



第4回地場中小企業・小規模企業振興会議のようす

主体的取り組みを関係機関が一体となって支援する体制が必要ではないかと考えています。

市、商工団体、金融機関、さらには21世紀出雲産業支援センターなどがしっかりと連携できる支援体制は、組織や地域の枠を超えて共通の課題解決や本市経済の持続的な発展に向けて取り組む体制となるよう、今後、振興会議の中でしっかりと議論をしていただきたいと思います。

学校の部活動指導員の配置と 小学校のエアコン設置は いつ頃か

公明党

錦織

稔

問

学校における働き方改革の一つに部活動指導員の配置があります。このことで、教員の休養日の確保や授業の準備、何よりも児童生徒と接する時間が確保できるのではないのでしょうか。配置される部活動指導員の人数と配置基準を伺います。

市長

部活動指導員の配置基準などについてはまだ示されていません。昨年、市内の中学校から部活動の顧問や大会などへの引率ができる外部指導者の調査を行ったところ、9名の配置希望がありました。

問

中学校の教室へのエアコン設置が本年度で完了します。小学校へのエアコン設置はいつ頃になりますか。スケジュールと予算の総額について伺います。また、現在設置されて

いる古いエアコンの更新も必要と考えますが見解を伺います。

市長

小学校普通教室へのエアコン設置については、平成30年度に設置に向けた実施設計を行う予定です。設置工事については、平成31年度以降、2年程度で全て完了したいと考えています。事業費は約8億円と見込んでいます。エアコンの更新については、故障などにより不具合が生じたものから適宜更新をしています。



教室のエアコン

インバウンド観光需要を 取り込み「IZUMO」の 認知度アップを

市民クラブ 岸 道三



問

交流人口を維持・向上させるためには、飛躍的に増加しているインバウンド観光需要の取り込みが重要です。新たにフランス人インバウンドスタッフを配置し、欧米に向けて効果的な情報発信を行うとされています。今後、海外における認知度を上げるうえで期待したいと思えます。そこで、①フランス人インバウンドスタッフ配置の意義②事業内容と期待される効果について伺います。

市長

①外国人観光客のさらなる増加のためには、「IZUMO」の認知度を上げることが重要であり、訪れてみたい地域として海外から興味関心を持つてもらえるような情報発信が必要です。欧米における流行などの発信地であり、情報の拡散に影響力を持つフランス人の皆さんに強くアピールしていくため、フラン

ス人のインバウンド専門スタッフを配置する予定です。

②外国語によるホームページ、SNSによる効果的な観光情報発信、外国人の方が興味を持つような着地型旅行商品の開発などが必要と考えています。山陰インバウンド機構や中海・宍道湖・大山圏域インバウンド機構など広域的な連携の中で、出雲からフランスをターゲットとした情報発信にしっかりと取り組んでいきたいと考えています。



増加する外国人観光客（旧大社駅）

出雲市議会のウェブサイトをご覧ください。



出雲市議会ウェブサイト（2018年2月新装）

アドレス <https://gikai.izumo-city.jp>

リニューアルにともないアドレスがかわりました。
お気に入りやブックマークに登録されている方は変更をお願いいたします。



本会議録画配信

…本会議の録画配信を行っています。
市議会ホームページの「本会議録画配信」をクリックすると出雲市議会 YouTube 公式チャンネルへ移動しますので、そちらから視聴できます。
※配信内容は本会議のうち、施政方針に対する会派代表質問、一般質問のみです。
（再生リストに定例会ごとに掲載しています）
※視聴は無料ですが、通信料は別途必要となります。
※視聴の際には事前に注意（免責）事項をご覧ください。
※質問日から原則1週間以内に配信を行っていく予定です。

審議結果一覧

…採決結果の概要や、議員別採決結果の一覧表を掲載しています。
※採決結果の概要は、議会閉会から原則1週間以内に掲載する予定です。
（最新情報が掲載でき次第、「新着情報」で【速報】としてお知らせします）

市政のここが聞きたい 一般質問

3月定例会市議会では18人の議員がそれぞれ以下の項目について質問を行いました。1人1問ずつ選んで(◎印のもの)掲載しています。なお、各項目は、一般質問通告一覧表に記載された項目です。

福島 孝雄 議員 (16ページ)

- ◎豪雪による農業被害対策について
- ・地方公会計の整備について
- ・新出雲農業チャレンジ事業について

多々納剛人 議員 (16ページ)

- ◎主権者教育の推進と取り組みについて伺う

渡部 勝 議員 (17ページ)

- ・除雪に対する市の考えについて
- ◎人口減少対策として外国人の力を

勝部 順子 議員 (17ページ)

- ・災害時に避難所に指定されている、公立学校の避難所機能の強化
- ◎災害時における避難所や病院等での災害協定の推進

大谷 良治 議員 (18ページ)

- ・高齢者や障がい者に配慮した観光施策について
- ◎戦没者慰霊の継承について(福祉向上に資する地域の市民活動支援)

大場 利信 議員 (18ページ)

- ◎出雲縁結び空港の駐車場対策について
- ・「日常の生活道路」の除雪対策について

神門 至 議員 (19ページ)

- ・今回の豪雪に対する対応および被害状況とその対策について
- ◎出雲市在住外国人への就労支援について

保科 孝充 議員 (19ページ)

- ・2月豪雪による被害状況と対策について
- ◎「出雲市手話の普及の推進に関する条例」制定後の推進状況を聞く

原 正雄 議員 (20ページ)

- ◎トキの一般公開に向けた市の取組みについて

後藤 由美 議員 (20ページ)

- ◎高校生への経済的支援について
- ・「米の直接支払交付金制度」廃止問題について
- ・「支所機能のあり方」について

寺本 淳一 議員 (21ページ)

- ◎出雲市建築物耐震改修促進計画について
- ・空き家対策について

川光 秀昭 議員 (21ページ)

- ◎教員の長時間労働の管理と仕事の見直しについて
- ・介護保険改正に対する保険者としての対応について

児玉 俊雄 議員 (22ページ)

- ◎高齢者等の買い物支援について
- ・農業収支作成研修会について

板垣 成二 議員 (22ページ)

- ◎課税自主権について

板倉 一郎 議員 (23ページ)

- ◎公共施設見直しについて
- ・歩行者の安全確保(歩道整備)について

伊藤 繁満 議員 (23ページ)

- ・地域経済の活性化につながる財政運営について伺います
- ◎次世代につながる農業生産基盤の整備について伺います

山代 裕始 議員 (24ページ)

- ・放課後児童クラブについて
- ◎都市計画税の見直しについて

本田 一勇 議員 (24ページ)

- ◎安全・安心について
- ・スポーツ振興について
- ・元気！やる気！地域応援補助制度について

豪雪による農業施設被害対策が急務

問 2月6日からの寒波・大雪は35年ぶりともいわれ、市内に多大な影響を与えました。今後の除雪・警報などの対策が課題となります。特に斐川地域を中心に農業関連の施設などの被害が甚大であり、春作業を前にして早急の支援が必要と考えます。そこで①被害の状況②支援の考え③今後の課題点について伺います。

農林水産部長 ①2月26日現在、市全体で、ビニールハウス86棟、格納庫（ハウス）23棟、農機具24台が損壊しました。総被害額は、約2億8700万円です。②農家加入の農業共済金のほか、早期復旧を図るための支援措置として、県と市が3分の1、JAが6分の1程度で合計6分の5程度の補助を予定しています。③国、県および市の助成事業を利用していただき、施設の長寿命化を進める考えです。また、被害を未然に防ぐために、早期の警報・注意報を防



福島 孝雄

災無線などを活用しての周知も検討いたします。

| 地域 | 案件 | ぶどうハウス | 水稲育苗ハウス | アスパラハウス | 野菜類ハウス | その他ハウス | ハウス合計 | 格納庫(ハウス) | 機械類 |
|------|-----------------------|---------|---------|---------|--------|--------|---------|----------|--------|
| 出雲地域 | 被害件数(棟・台) | 22 | 6 | 5 | 6 | 4 | 43 | 9 | |
| | 被害面積(m ²) | 20,225 | 1,072 | 3,580 | 614 | 629 | 26,120 | 1,143 | |
| | 被害額(千円) | 39,155 | 7,269 | 18,444 | 3,752 | 1,114 | 69,734 | 5,728 | |
| 大社地域 | 被害件数(棟・台) | 9 | | | 1 | | 10 | | |
| | 被害面積(m ²) | 12,400 | | | 144 | | 12,544 | | |
| | 被害額(千円) | 32,835 | | | 1,008 | | 33,843 | | |
| 斐川地域 | 被害件数(棟・台) | 12 | 9 | 8 | 2 | | 31 | 14 | 23 |
| | 被害面積(m ²) | 10,460 | 706 | 3,627 | 151 | | 14,944 | 2,985 | |
| | 被害額(千円) | 67,411 | 6,836 | 19,111 | 1,466 | | 94,824 | 26,805 | 50,500 |
| その他 | 被害件数(棟・台) | | | | | 2 | 2 | | 1 |
| | 被害面積(m ²) | | | | | 1,504 | 1,504 | | |
| | 被害額(千円) | | | | | 2,977 | 2,977 | | 2,632 |
| 合計 | 被害件数(棟・台) | 43 | 15 | 13 | 9 | 6 | 86 | 23 | 24 |
| | 被害面積(m ²) | 43,085 | 1,778 | 7,207 | 909 | 2,133 | 55,112 | 4,128 | 0 |
| | 被害額(千円) | 139,401 | 14,105 | 37,555 | 6,226 | 4,091 | 201,378 | 32,533 | 53,132 |

出雲市 農業振興課

2月6日からの大雪による地域別被害状況(平成30年2月26日現在)

主権者教育の推進と取り組みについて伺う

問 主権者教育の必要性について所感を伺います。

総務部長 主権者教育は、国家および社会の形成者として必要とされる基本的な資質や能力を育むことに加え、地域に愛着や誇りを持ち、ふるさとに根付く子どもを育てる上で重要です。

問 選挙管理委員会で行われている主権者教育の現状を伺います。

総務部長 高等学校や中学校への出前授業によって選挙制度や選挙の種類、期日前投票や不在者投票の方法などの体験授業を行っています。

問 主権者教育には、子どもの発達段階に応じた基本的な方向性を整える必要がありますが、出雲市の取り組みを伺います。

総務部長 学校教育では地域課題や社会問題まで幅広い題材を

取り上げ、各学校の判断のもとに教育活動全体で、自ら考え、判断し、主体的に行動ができる児童生徒の育成を行っています。また、社会教育においても、関係各課、関係諸団体などが連携して実施することが重要と考えています。



平成29年度に開催された中学生議会のような



多々納 剛人

人口減少対策として外国人の力を

問 人口減少に歯止めをかけるには、外国人の出雲への定住が大きな鍵となります。中でもブラジルから移住された人数は、2686人です。そうしたことから人口減少が著しい中山間地域に、外国人が定住できるような施策について伺います。

市長 在住外国人の定住や交流について、それぞれの地域特有の切り口で取り組まれており「元氣！やる気！地域応援補助金」などで支援しています。例として、乙立地区においては外国人の親子キャンプ交流、定住者の受け入れのための空き家調査などに取り組まれています。

問 児童数が減少し閉校となった学校の利活用の観点から日本語指導をする拠点施設にはどうか伺います。

教育部長 廃校になった施設の利活用については地元の意見を尊重して対応していきますが、



渡部 勝

要望と現在のやり方と比較して検討していきたいと考えます。



平成30年度末で閉校になる乙立小学校

災害対応型カップ自販機の設置を

問 阪神・淡路大震災や東日本大震災などの地震や、津波、台風などの自然災害が近年頻発しています。国をはじめ各自治体では防災・減災に対する意識が高まっています。

東日本大震災の経験から生まれた災害対応型カップ自販機は、災害発生後、電気・水道が確保されれば、お湯や水、特にお湯が提供できるため、赤ちゃんの粉ミルクの調乳などに大きなメリットがあるといわれています。県内では、浜田医療センターが災害協定締結をされています。

出雲市においても、災害に備え避難所や病院などで、設置されることを望みますが考えを伺います。

防災安全担当部長 市では現在、飲料メーカー3社と災害時に飲料水無償提供の協定を締結しています。今後も事業者と相談し、設置箇所を増やし、災害に備える考えです。災害対応型

カップ自販機の設置はありませんが、今後、取り扱う業者と相談し検討していく考えです。



災害に対応した自動販売機



勝部 順子

戦没者遺族の高齢化に伴う 次世代への慰霊継承の啓発を

問 戦没者遺族の高齢化に伴い、長年継承されている活動について将来的に支障がでてくると考えます。現在の取り組みと課題について伺います。

健康福祉部長 平成10年より戦没者追悼平和祈念式典を開催し、小・中学校を通して児童生徒にも参加を呼びかけています。さらに、若年層が参加しやすい方策を検討していきます。

問 市内には、戦争犠牲者を追悼する慰霊碑が所在しており、地域の戦没者遺族が長年にわたり管理をされています。この活動の支援について伺います。

健康福祉部長 代表的慰霊施設は、市が管理する公園などの敷地内に設置されており修繕を実施しています。今後に必要な修繕は行っていきます。



大谷良治

問 教育現場での取り組みについて伺います。

教育長 全ての小学校の修学旅行は、広島原爆資料館などの見学や、被爆された方の話を聞かせていただき平和の尊さを学んでいます。今後も平和教育、平和学習に力をいれていきます。



劣化が激しい愛宕山公園の「忠霊塔」

出雲縁結び空港の利便性の向上のため立体駐車場の設置を

問 出雲縁結び空港の利用者は、静岡便、仙台便の就航により利用者が100万人に達しようとしています。利便性の向上策の一つとして空港ターミナルビルの近くに立体駐車場を設置すべきと考えますが、見解を伺います。

100万人が利用する空港とは思えない部分もあり、立体駐車場の設置はもちろん、さらなる施設整備を県へ要望していきたいと考えています。



常時満車状態のターミナルビル付近の駐車場

総合政策部長 県は、このたび東側公園に200台の駐車場を設置することを決定されましたが、空港ターミナルビルまでは、遠いところで約500mの距離があります。一般利用客はもとより高齢者、子ども連れの利用者の利便性の向上のためには、空港ターミナルビルの近くに立体駐車場があるのが理想であり、引き続き県へ要望していくこととしています。

問 市長の考えを伺います。

市長 空港施設の現状は、



大場利信

今以上に在住外国籍の住民が定住 できる環境づくりを推進すべき

問 出雲市が進めている多文化共生の取り組みについて、在住外国人の皆さんが出雲市での生活に何を感じ、何を求めているのかなど、その実態を把握した中で出雲市多文化共生推進プランをもとに、その政策を実現していく必要があると考えます。また、在住外国人への就労支援は、1次産業などの担い手不足の解消や定住促進のために極めて重要であると考えます。そこで、市の考え方を伺います。



神門 至

が満足と回答されています。就労支援については、ハローワーク出雲などと本市が連携をとりながら行う必要があると考えます。

総合政策部長 多文化共生の取り組みを効果的に推進するため、平成28年6月に在住外国人実態調査を実施しました。今年1月現在の外国籍人口は、3830人。最も多いのがブラジル国籍で2686人。次いで、中国306人などとなっています。世帯数は、2505世帯で市全体の3・9%です。本市での生活満足度は、9割の方



在日外国籍の若者をサポートする地域ボランティア

「出雲市手話の普及の推進に関する条例」制定後の普及状況を伺う

問 平成29年の9月議会で出雲市手話の普及の推進に関する条例が制定されました。市内の女性から、制定について賛同する丁寧なお便りをいただきました。「一層普及に努めていただきたい。高齢者施設の職員さんが、入所者、通所者の手助けができるよう指導していただきたい」ということでした。そこで①研修や育成の状況と今後の計画②手話通訳の派遣の状況について伺います。

療機関の受診、家電製品の商品説明、官公庁の手続き、学校の公開授業など多岐にわたります。今後、医療機関や福祉施設へ手話通訳の必要性を理解いただくよう働きかけます。

健康福祉部長 ①市内の手話サークルは、出雲地域に3つ、平田・斐川地域にそれぞれ1つ計5団体あり、出雲市社会福祉センターやコミュニティセンターなどで活動されています。今後は、地域・事業所への出前講座、小中学校での学年に応じた手話学習プログラムの作成も行います。②平成28年度手話通訳の派遣は、747件でした。医



3月21日に行われた手話講演会のようす
(本庁1階くにびき大ホール)



保科 孝充

トキの一般公開に向けた市の取り組みについて伺う

問 公開施設を平成30年度中に整備されますが、今後の一般公開に向けたスケジュールを伺います。また、公開地の看板、案内板および公開周知はどのようにするのか伺います。

トキと「しまね花の郷」の花を見ていただき、花とトキが一体となった形が考えられます。「しまね花の郷」の芝生広場を放鳥飼育訓練場として中国の漢中市洋県にあるようなネットで囲んだケージをつくることを提案します。

農林水産部長 公開施設は、分散飼育センターの南側に今年の秋ごろまでに建設し、トキを慣らす訓練の後、トキに直接触れることはできませんが、ガラス越しに飼育ケージのトキが見られるように年内の公開を考えています。この周知には、ポスター、チラシなど関係団体の協力をいただき、市のホームページ



原 正 雄



放鳥飼育訓練場（中国：漢中市洋県）

ジやフェイスブックなどを活用した広報や、看板、案内板の設置をします。トキの一般公開を契機に西日本で唯一の「トキが見られるまち出雲」を進めていきます。

高校生の「通学援助制度」「入学準備制度」を設け経済的支援を

問 高校生を持つ家庭から「市外の高校に通う交通費が高い。市で補助をしてもらえないか」と相談がありました。直江から松江へJRで通うと、3年間で24万4680円になります。松江市には援助制度があるようですが状況を伺います。

総合政策部長 出雲市からは平成27年度から3年間で、松江市内へ398人進学しておられます。松江市の制度では定住促進、子育て支援を目的とし、市内外の小・中学校、高校、高等専門学校へ通う児童または生徒を対象に、公共交通機関での通学定期券購入額の1カ月あたり1万円を超える部分を補助対象にされています。

問 小・中学校には「就学援助制度」があり、その中に「新入学学用品費」という入学準備金があります。高校生にも創設

を求めますが見解を伺います。

総合政策部長 高校は義務教育機関ではなく、財源確保も必要であり創設は考えていません。国や県の制度を周知し利用促進を図っています。



国や県で実施されている補助制度



後 藤 由 美

出雲市建築物耐震改修促進計画 をどのように進めていくのか

問 市内に耐震性なしの木造住宅が1万4060棟ある状況の中、耐震化の現状と対策を伺います。①島根県が行っている住宅への補助実績は、耐震診断598件、改修・除去は220件ですが、出雲市の件数はそれぞれいくらですか。②島根県が目標とする平成37年までに住宅の耐震化率90%を踏まえ、市も同じ耐震化率（平成28年度末時点75%）を目指すとしていますが、達成するための具体策を伺います。

都市計画担当部長 ①平成27年度までの実績は、耐震診断9件、耐震改修が2件です。②耐震相談窓口や出前講座などで、ゆれやすさマップや危険度マップを活用し、火災や地震リスクの周知を図るとともに、耐震診断・改修などの助成制度拡充などにより、耐震化率の向上に努めます。また建築関係団体の皆



熊本地震で倒壊した住宅



寺本 淳一

さまとこれまで以上に連携・協力して住宅所有者への意識啓発を図ります。

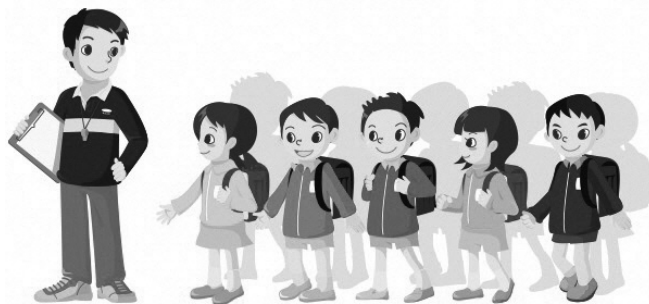
教員の労働時間は管理されているのか

問 文部科学事務次官から通知された通称「学校における働き方改革」の中で、教師や学校以外が担う業務が示されました。地域住民やPTAの皆さまの協力が、さらに必要となることが予測されます。教員の労働状況を市民の皆さまに周知し、制度の移行を促すことが重要だと考えます。

そこで、①市内の小・中学校の教員の定員数は、業務量に比して十分に配置されているのか②教員の労働時間は、超過勤務も含めて十分に管理され、把握されているのか伺います。

教育部長 ①教員の定数は、児童生徒数と学級数により法律で定められています。定員の充足率は100%であり、本市独自で必要に応じて臨時的任用教員などを配置し、教員をサポートしているところです。②超過勤務時間など十分な実態把握とは言いえないため、今後はタイムレコーダーの設置を進めて行きた

いと考えています。



川光 秀昭

高齢者等の買い物支援の充実を

問 「てごナビ」に買い物支援情報が掲載されていますが、その状況を調査し、宅配サービスなどの普及のため、市が事業者などへ直接支援する考えはないか伺います。

市長 生活する上で買い物は欠かせないものです。カタログ注文による宅配サービスは利用が伸びず廃止したところもあるようですが、その課題をしっかりと検証し、事業者と情報交換をしながら、買い物支援の充実を図っていきたいと考えています。

問 産業サイドにも買い物支援に結びつく補助制度がありますが、これまでの実績を伺います。また、単に制度を継続するだけでなく、積極的に企業などを牽引して買い物支援を行う考えがないか伺います。

経済環境部長 地域商業等支援事業の中に移動販売や宅配サービスへの支援メニューがあります。



児玉俊雄

ですが、年間1件程度にとどまっています。今後は地域商業の振興のみならず、買い物支援という福祉の視点も加えながら、商工団体と連携し、制度の周知や普及に努める考えです。



出雲市社会福祉協議会が運営している「てごナビ」

市税について検討する専門チームを

問 超過税率を採用している市税があります。①その税目②超過収入額③超過税率を継続する理由について伺います。また、④税を検討する専門チーム立ち上げの必要性⑤超過税率について、市民の皆さんに理解を得る必要があると思いますが、見解を伺います。

財政部長 ①法人市民税、固定資産税、軽自動車税の3つです。②総額約10億円です。③市の財政状況は改善傾向にあります。しかし、今後も地方交付税の縮減、社会保障費や公債費などの義務的経費が高い水準で推移すると同時に、公共インフラ整備など一般財源確保の必要性があります。そのため、当面は現行の税率を継続します。④税制改正に伴い税率改定がある場合、また、中期財政計画の3年ごとの見直しの際、税率を含めた税のあり方を検討します。⑤ホームページなどで周知を図っていきます。

超課税率を採用する税目、超過収入額
H28年度決算より

単位：千円

| | 超過収入額 | |
|-------|-------|-----------|
| | 計 | |
| 法人市民税 | 計 | 354,176 |
| | 均等割 | 77,788 |
| | 法人税割 | 276,388 |
| 固定資産税 | | 658,826 |
| 軽自動車税 | | 67,163 |
| 合計 | | 1,080,165 |

※条例に定めた場合、制限税率の範囲内で、標準税率よりも高い税率で課税することができます。(地方税法)



板垣成二

公共施設の見直しの 着実な推進を

問 公共施設の見直しの取り組みの成果について伺います。

市長 これまでの成果として、民間譲渡施設20施設について、北山健康温泉、ゆかり館など11施設の譲渡が完了または、完了予定です。民間譲渡の取り組みによる3年間の効果額は、売却益が1億8千万円、運営管理費が1億円減です。

問 今後の取り組みについて伺います。

市長 新年度の取り組みについては、多伎いちじく温泉、平田展示園芸施設の民間譲渡を進めていきます。また、平成温泉、見晴らしの丘公園など具体的な取り組みに向け準備を進めていきたいと考えています。

問 見直しの対象の施設については、平成34年までに実施す



板倉一郎



民間業者に譲渡が完了した出雲市すさのおの郷「ゆかり館」

市長 平成34年を目標としてしっかりと取り組んでいきます。という目標に変更がないか伺います。

次世代につながる農業生産基盤の 整備計画策定を

問 国の減反政策実施以降、農業生産基盤の整備が行われ、施設のほとんどが老朽化しつつあります。現在、国は農業競争力強化新法案により生産力の向上、6次産業化推進、農業所得向上に向けて取り組んでいます。国の対策に呼応し、生産基盤および基幹水利施設などを集約し国営事業で計画策定をすべきですが考えを伺います。また、農業振興地域で進められてきた多面的機能支払交付金事業において除雪作業が適用されるか伺います。

農林水産部長 国では、土地改良事業として、農地の大区画化と集積、集約および水田を活用した高収益作物の導入を目的として、農家負担を軽減した国庫補助事業などが創設されています。

土地改良事業は面的整備とともに、基幹水利施設の効率的な



斐川町今在家にある基幹水利施設



伊藤 繁 満

都市計画税見直しの議論を

問 平成26年度に都市計画税の税率を0・1%から0・075%に変更して4年が経過しました。当時、議会の中でも「税の公平性の観点から廃止すべき」や「課税区域内の下水道や街路の整備に充てるため継続すべき」との意見がありました。今後の都市計画税の見直しについて①都市計画事業の今後の見直し②見直しの議論をいつから始めるのか伺います。

市長 ①課税している旧出雲市の用途地域1388haにおいて都市計画事業を推進し、現在4路線の街路事業と平成33年度完成を目標とした下水道整備を精力的に進めていきます。②目的税である都市計画税は、議会での議論もいただいたうえで税率改正したところですが、特に下水道整備の進ちよく状況を踏まえ、適切な時期に検討していきます。見直しの時期としては、平成33年度が目安になるものと考えています。



山代裕始



県街路事業で整備した出雲市駅前矢尾線

洪水に対する備えの強化を

問 2月は、出雲市でも35年ぶりの豪雪となりました。近年は、特に異常気象が続いており、いつゲリラ豪雨などの災害が起こるかわからない状況にあります。本市では、洪水に対する備えについて、どのような対策があるか伺います。

防災安全担当部長 出水期前に、本市を含む関係機関で構成する斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会で、毎年、斐伊川水防演習を実施しており、水防演習では、越流対策として積土の工法や改良積土の工法などを実施しています。また漏水対策としては、月の輪工法などの訓練を実施しており、消防団や水防団で土のう作りなどを行っています。土のうは、水害時の止水に有効なものであり、水防倉庫に土のう袋、水防砂を備蓄し、容易に土のうが多数作成できる土のう製作器も配備しています。



ブルーシートと土のうで修復された堤防の亀裂 (霞ヶ浦・茨城県)



本田一勇

議員は、
一部の例外を除いて、
選挙区内の人に
対しての寄附は
禁止されています。



議員としての「代表焼香」
および「弔電」辞退します。

出雲市議会では申し合わせにより、市議会議員としての「参列者代表焼香」は辞退し、「弔電」は送らないこととしておりますので、市民の皆さまのご理解をお願いいたします。
※代表焼香には、各宗派などにおける同様の行為も含まれます。

議会傍聴に
いらっしやいせんか

出雲市議会では、本会議および委員会は、原則公開しています。(ただし、議長および委員長の見解により非公開とする場合があります。)

当日、議場(委員会室)前の傍聴受付で、傍聴受付簿に住所、氏名を書いていただくだけで傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席は、議場60席、委員会室10席程度あります。事前の連絡は必要ありませんが、団体での傍聴を希望される場合には、議会事務局まであらかじめご相談ください。

託児サービスをご利用ください

本会議・委員会を傍聴される間、お子さまをお預かりする託児サービスをしています。

託児を希望される場合は、原則として希望日の1週間前までに申込みが必要です。

詳しくは議会事務局へおたずねいただくか、市議会のホームページをご覧ください。

行政視察受入状況

出雲市議会では、他市議会の行政視察を積極的に受け入れ、本市の独自の取り組みや特色ある施策について、説明・紹介をしています。

主な視察項目は、「議会でのタブレット端末の活用」や「出雲の真のブランド化事業」、「定住促進の取り組み」、「シティセールス事業」、「出雲大社周辺整備の取り組み」です。

平成29年度は51件の視察があり、295人の視察を受け入れています。

【平成29年度 月別受入状況】

| | | |
|----------|----------|----------------|
| 4月(臨時会) | 1件 4人 | 三朝町議会 |
| 5月 | 2件 19人 | 鶴岡市議会、日野市議会 |
| 6月(定例会) | 2件 9人 | 渋川市議会、愛知県議会 |
| 7月 | 10件 64人 | 恵庭市議会、名取市議会など |
| 8月 | 2件 6人 | 愛知県議会、綾瀬市議会 |
| 9月(定例会) | 0件 | |
| 10月 | 13件 65人 | 真岡市議会、高島市議会など |
| 11月 | 14件 74人 | 昭島市議会、北秋田市議会など |
| 12月(定例会) | 0件 | |
| 1月 | 5件 43人 | 宇土市議会、日南市議会など |
| 2月 | 1件 7人 | 佐世保市議会 |
| 3月(定例会) | 1件 4人 | 徳島県議会 |
| 合計 | 51件 295人 | |

※臨時会および定例会の会期中は、視察の受け入れを行っていません。

行政視察報告

議会の公聴機能を高めるための

具体的な方策を研究

広報広聴調査・推進委員会

1月17日～18日

石川県加賀市議会および愛知県北名古屋市議会を訪れ、議会の広報広聴の取り組みに関する調査・研究を行いました。

出雲市議会では、議員個人や会派単位で議会報告会を実施しているものの、議会全体で議会報告会や意見交換会を開催していません。また、アンケート調査や議会モニター制度などの事例についても、今後の実施に向けたアイデアを得ることができました。議会報告会については、両市の事例から、報告を行う場とするよりテーマを絞った意見交換の場とした方が良いとの感触を得ました。委員会の検討項目として参考としたいと思います。(湯浅啓史 記)



議会の広報広聴の取り組みについて視察（石川県加賀市）

手に取り読みたくなる広報誌を

議会広報誌編集委員会

1月25日～26日

手に取り読みたくなる広報誌の方向性を探るため、大阪府高槻市議会、兵庫県三田市議会を訪れて、議会広報誌の事例を調査・研究しました。

両市の事例とも表紙へのこだわり、全ページフルカラーでの作成、特集記事の執筆など「タウン誌のように手にとってもらう」の工夫が見られたこと、ページ数が多くなりがちな広報誌において、多くても16ページまでにおさめて構成されている点が大いに参考になりました。紙媒体とインターネットとの連携が進み、「詳しくはウェブで」という方向性も今後の検討

課題であるとの認識を得ました。

(湯浅啓史 記)



三田市の議会だより（兵庫県三田市）

出雲市議会国際交流促進事業

中国漢中市を視察

2月6日～10日

国際交流促進事業の一環として、視察団が組織され、議会か

らは4名の議員が2月6日から2月10日まで中国の漢中市など

を訪問しました。

漢中市とは友好交流関係を結んで今年で26年になります。これまでトキを通じての交流を含め、行政交流や産業・文化・スポーツなどでの民間交流を行ってきました。

友好交流関係を結んだ頃の漢中市は、三国志の舞台であることから長い歴史・文化を持った自然の美しいまちでしたが、交通の便が悪く、経済的にも立ち遅れた感がありました。

しかし、江沢民国家主席（当時）からの中国政府の内陸開発の方針に加え、「一带一路」政策を掲げる習近平国家主席が漢中市のある陝西省と関係が深いこともあり、漢中市では高層マンションなど急激なインフラ整備が進み、そのシンボルともいえる高速鉄道（新幹線）も昨年12月に開通しました。現在、人口は約380万人で、中心部は80万人。そして30万人規模のニュータウンを建設中であり、漢中市としては、今回の高速鉄道の開通が、観光をはじめとして、一層の経済発展につながることを期待しています。

このような漢中市を取り巻く



視察した偉志服装工場

状況の変化は、出雲市との交流にも影響を与え、研修生を出雲市に派遣したりして日本の技術を学ぶという面から、文化・観光の相互交流を重視する方向にシフトしていくのではないかと考えられます。

（山代裕始 記）

議会活動（平成30年2月10日～5月10日に開催された会議）

- | | | | |
|----------|--|---------|-----------------------------------|
| 2月13日(火) | 議会運営委員会、環境経済委員会 | 23日(金) | 国際交流促進議員連盟総会 |
| 14日(水) | 文教厚生委員会 | 26日(月) | 森林・林産業対策協議会 |
| 15日(木) | 全国市議会議長会 第104回評議委員会 | 28日(水) | 観光・コンベンション調査特別委員会 |
| 16日(金) | 商工議員連盟視察 | 4月5日(木) | 島根県市議会議長会春季定期総会 |
| 19日(月) | 農政議員連盟会議 | 6日(金) | 全国自治体病院経営都市議会協議会 正副会長・監事・相談役会議 |
| 20日(火) | 議会運営委員会、全員協議会、 新幹線整備促進議員連盟会議、 議会広報誌編集委員会 | 9日(月) | 日韓友好促進議員連盟 |
| 22日(木) | 全国市議会議長会 第161回産業経済委員会 | 13日(金) | 議会広報誌編集委員会 広報広聴調査・推進委員会 |
| 3月2日(金) | 議会運営委員会 | 17日(火) | 観光・コンベンション調査特別委員会 協議会、総務委員会協議会 |
| 5日(月) | 議会運営委員会 | 20日(金) | 議会広報誌編集委員会 |
| 6日(火) | 議会広報誌編集委員会 | 24日(火) | 議会改革・調査特別委員会 |
| 7日(水) | 議会改革・調査特別委員会協議会 | 25日(水) | 中国市議会議長会定期総会 |
| 9日(金) | 行財政改革特別委員会・総務委員会連 合審査会 | 5月9日(水) | 全国自治体病院経営都市議会協議会 理事会・定期総会 |
| 19日(月) | 建設水道委員会視察 | | |
| 20日(火) | 議会運営委員会、理事会、行財政改革 特別委員会・総務委員会連合審査会 | | |

